

CRIC in-situ 触媒反応赤外分光測定セル

加熱・ガス置換・光照射等の条件下で触媒反応を in-situ 赤外反射測定

CRIC in-situ 触媒反応赤外測定セルは、FT-IR の試料室に設置し、粉体や基板の反射測定を高感度に行う為の in-situ セルです。加熱・減圧・ガス置換等の条件下で、触媒反応のシミュレーションを行うことが出来ます。

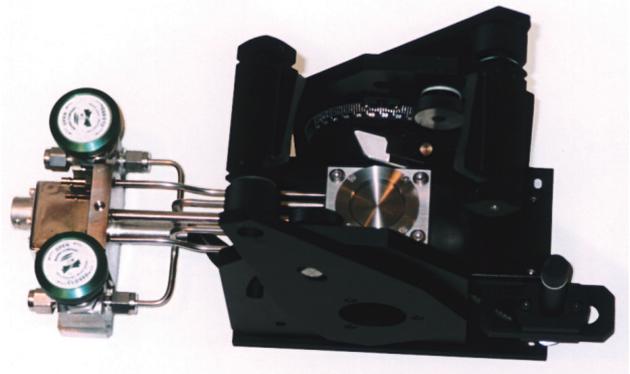
セル内は全て耐腐食性材料を使用し、ガスは粉体試料等と良く接触するよう配慮された設計となっています。セル上部より紫外・可視光等を容易に照射できる構造で、光触媒の研究にも最適です。

特長

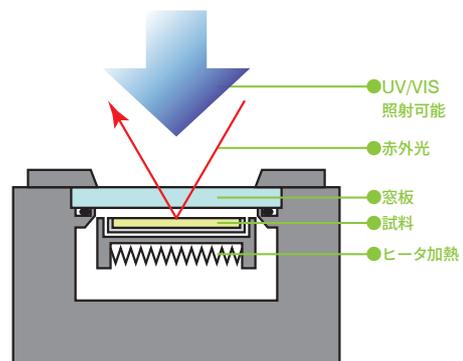
- 耐腐食性
- 耐真空 (1×10^{-3} Torr)、ガス導入可能
- 試料温度は室温から 400°C 以上に加熱可能
- 冷却水の循環で冷却可能
- 紫外・可視光の照射可能
- 反射測定アクセサリ上に設置可能なコンパクト設計

製品仕様

- 温度可変範囲: 室温から 450/650/950°C
- ボディ材質: ハステロイ / インコネル
- ボディサイズ: 40 × 50 × 30 mm
- 冷却方式: 水冷
- 炉体材質: マシナブルセラミック Type H
- 到達真空度: 1×10^{-3} Torr
- O リング: カルレッツ
- 窓材: KBr $\phi 32 \times t 5$ mm (オプションで変更可)
- 有効径: $\phi 24$ mm
- ガス配管: メタルシールベローバルブ 1/8
(導入口側にスウェージロックニードル弁付)
- 冷却水配管: ワンタッチ式カプラ 1/8



モノレイヤー / グレージングアングル反射測定アクセサリと組み合わせた様子



模式図

オーダー情報

- SE-CRIC-450 Max. 450°C CRIC 加熱セル
- SE-CRIC-650 Max. 650°C CRIC 加熱セル
- SE-CRIC-950 Max. 950°C CRIC 加熱セル
- GS19650 モノレイヤー / グレージングアングル反射装置